



# 教学マネジメントを支える FD・SDの実践と展望

2022年10月27日（木）13:00-15:55

開催形態：ZOOMによるウェビナー

定員：200名（先着順）

参加無料

主催：大学教育イノベーション日本（HEIJ）

共催：名古屋大学高等教育研究センター [質保証を担う中核教職員能力開発拠点]

## Program

13:00-13:10 開会挨拶・趣旨説明

中井 俊樹 氏  
HEIJ代表  
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 教授

13:10-14:50 報告

- ① 中村 教博 氏  
東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授
- ② 林 秀美 氏  
大学コンソーシアム京都 副事務局長
- ③ 竹中 喜一 氏  
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 准教授
- ④ 深堀 聡子 氏  
九州大学教育改革推進本部 教授

14:50-15:00 休憩

15:00-15:50 総合討論

モデレーター：丸山 和昭 氏  
名古屋大学高等教育研究センター 准教授

15:50-15:55 閉会挨拶

加藤 真紀 氏  
名古屋大学高等教育研究センター 教授

今日の高等教育政策における「学修者本位の教育」の提唱を受け、組織のもとに教学マネジメントを支える基盤を整備し、運用・発展させていくことが大学教育における課題となっています。また、新型コロナウイルス感染症拡大を経て広まったオンライン授業の普及は、大学設置基準改正に代表されるように、多様で柔軟な大学教育への転換を求める動きを加速させました。今後、こうした変化を学修者本位の教育の実現に結びつけていくためには、大学内外の情勢を自律的に学習し、それを教学マネジメントの実践に活かすことのできる専門人材を育成することが重要な鍵になると考えます。同時に、実際の教育を改善する活動として、専門人材の育成を教学マネジメント体制の中に適切に位置づけることも、これからの大学が対応すべき課題であると考えます。

このような大学教育が直面する課題を踏まえ、とくに本フォーラムを通じて考えたいのは、「FD・SDを通じて教学マネジメントを支える人材をどのように育成していくのか」、および「FD・SDを教学マネジメントの体制の中でどのように位置づけるのか」の2点です。本フォーラムは、これらの問いについて、各大学・各拠点での実践事例を踏まえながら、今後の課題・展望を考えるための場として企画しました。本フォーラムにおける実践の共有と議論が、各大学・各拠点における教学マネジメントの改善と、そのための人材育成につながる糸口となることを期待いたします。